



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 荏原ユーザイト株式会社

コード番号 4975 URL <http://www.icu-i.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 粕谷 佳允

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 上谷 正明

TEL 03-6895-7001

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,134	0.6	906	△25.1	857	△27.2	528	△17.8
23年3月期第3四半期	9,083	42.2	1,209	217.7	1,178	194.0	642	276.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 318百万円 (△42.5%) 23年3月期第3四半期 553百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	149.79	—
23年3月期第3四半期	177.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,878	5,977	50.1
23年3月期	11,845	5,870	49.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,949百万円 23年3月期 5,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	27.00	—	30.00	57.00
24年3月期	—	30.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,240	8.2	1,190	△21.6	1,150	△22.6	680	△20.4	192.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 深セン森荏真空鍍膜有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	3,527,400 株	23年3月期	3,527,400 株
----------	-------------	--------	-------------

- ② 期末自己株式数

24年3月期3Q	133 株	23年3月期	119 株
----------	-------	--------	-------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	3,527,278 株	23年3月期3Q	3,625,584 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により大打撃を受けましたが、企業の復旧努力により夏場までに輸出・生産の水準は震災前の9割以上まで回復しました。しかしながら、円高の定着やタイの洪水等により、輸出・生産へ悪影響を及ぼしております。また、世界経済におきましても欧州の政府債務問題や中国の金融引締め等の影響により、先行きが不透明となっております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における製品販売は、海外におきましては比較的好調でありましたが、国内は震災の影響等により落ち込みました。売上高は9,134百万円（前年同期比0.6%増）となりましたが、人件費や海外における販売促進費の増加等により、営業利益は906百万円（前年同期比25.1%減）、経常利益は857百万円（前年同期比27.2%減）、四半期純利益は528百万円（前年同期比17.8%減）とそれぞれ前年同期を下回りました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

薬品事業におきましては、震災の影響等による国内経済の落ち込みにより表面処理薬品の販売が減少し、売上高は3,702百万円（前年同期比10.6%減）となりました。この結果、セグメント利益は、837百万円（前年同期比25.8%減）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、中国、台湾、韓国におけるスマートフォンや多機能携帯端末のプリント配線板用の銅めっき薬品の販売が好調であり、売上高は4,436百万円（前年同期比27.9%増）となりました。この結果、セグメント利益は、1,063百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

(装置事業)

装置事業におきましては、国内の設備投資の低迷などにより、売上高は975百万円（前年同期比18.6%減）と前年同期を下回りました。この結果、セグメント損失は、24百万円（前年同期はセグメント利益110百万円）となりました。

(新事業)

新事業におきましては、売上高は131百万円（前年同期比62.9%減）と前年同期を下回り、営業部門や研究開発部門における販売費及び一般管理費をまかなうまでには至らず、セグメント損失は、301百万円（前年同期はセグメント損失332百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、32百万円増加し、11,878百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金は減少したものの、その他の流動資産が397百万円増加したこと等により、142百万円増加し、7,206百万円となりました。

固定資産は、深圳森荏真空鍍膜有限公司の持分の追加取得による持分法適用会社から連結子会社への変更でその他の固定資産が減少したこと等により、109百万円減少し、4,672百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、73百万円減少し、5,901百万円となりました。

流動負債は、納税により未払法人税等が減少したものの、短期借入金の増加等により、207百万円増加し、4,069百万円となりました。

固定負債は、借入金返済による長期借入金の減少等により、281百万円減少し、1,832百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、106百万円増加し、5,977百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年8月5日の「平成24年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更ありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、深圳森荏真空镀膜有限公司の持分を追加取得し連結子会社としたため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,498,558	2,250,253
受取手形及び売掛金	3,178,243	3,240,082
商品及び製品	543,092	538,781
仕掛品	90,506	134,355
原材料及び貯蔵品	296,399	274,569
繰延税金資産	232,268	153,080
その他	245,291	642,708
貸倒引当金	△20,769	△27,637
流動資産合計	7,063,591	7,206,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,741,467	1,735,529
機械装置及び運搬具（純額）	261,469	381,915
工具、器具及び備品（純額）	232,124	252,286
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	152,201	141,097
建設仮勘定	17,154	26,092
有形固定資産合計	2,927,241	3,059,746
無形固定資産		
のれん	296,225	248,622
その他	55,436	45,307
無形固定資産合計	351,661	293,929
投資その他の資産		
投資有価証券	816,805	828,509
繰延税金資産	239,686	211,477
その他	485,563	315,777
貸倒引当金	△38,559	△36,940
投資その他の資産合計	1,503,496	1,318,823
固定資産合計	4,782,399	4,672,499
資産合計	11,845,990	11,878,693

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,887,095	1,874,953
短期借入金	99,409	574,538
1年内返済予定の長期借入金	747,972	645,972
リース債務	13,480	10,586
未払法人税等	355,773	75,548
賞与引当金	253,931	140,205
前受金	14,633	203,500
繰延税金負債	1,094	2,130
その他	488,254	542,014
流動負債合計	3,861,644	4,069,448
固定負債		
長期借入金	1,136,374	833,395
リース債務	165,322	158,151
退職給付引当金	557,434	594,122
資産除去債務	161,568	164,234
その他	92,826	82,118
固定負債合計	2,113,526	1,832,022
負債合計	5,975,171	5,901,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,128,904	1,128,904
利益剰余金	3,997,241	4,313,959
自己株式	△191	△219
株主資本合計	6,302,208	6,618,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△81,381	△171,916
為替換算調整勘定	△378,311	△497,757
その他の包括利益累計額合計	△459,692	△669,674
少数株主持分	28,303	27,995
純資産合計	5,870,819	5,977,221
負債純資産合計	11,845,990	11,878,693

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	9,083,423	9,134,102
売上原価	4,447,743	4,613,504
売上総利益	4,635,680	4,520,597
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,031,251	1,107,068
賞与	325,661	349,543
退職給付費用	63,830	80,608
減価償却費	199,242	182,509
貸倒引当金繰入額	22,371	9,700
その他	1,783,676	1,884,784
販売費及び一般管理費合計	3,426,034	3,614,215
営業利益	1,209,645	906,382
営業外収益		
受取利息	7,368	10,254
受取配当金	16,408	16,636
助成金収入	—	5,245
受取保険金	20,036	1,012
その他	12,128	2,262
営業外収益合計	55,941	35,411
営業外費用		
支払利息	34,326	27,527
為替差損	44,450	37,185
持分法による投資損失	4,447	17,816
その他	4,321	2,143
営業外費用合計	87,546	84,673
経常利益	1,178,039	857,120
特別利益		
固定資産売却益	1,461	2,740
投資有価証券売却益	71,388	—
負ののれん発生益	—	48,071
特別利益合計	72,850	50,811
特別損失		
固定資産売却損	2,744	659
固定資産除却損	7,351	840
投資有価証券売却損	—	11,914
投資有価証券評価損	59,447	—
減損損失	108,372	—
本社移転費用	—	22,559
段階取得に係る差損	—	10,675
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,307	—
特別損失合計	221,224	46,649
税金等調整前四半期純利益	1,029,666	861,281
法人税、住民税及び事業税	326,693	192,422
法人税等調整額	53,633	136,164
法人税等合計	380,327	328,586
少数株主損益調整前四半期純利益	649,339	532,694
少数株主利益	6,486	4,339
四半期純利益	642,852	528,355

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	649,339	532,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,010	△90,535
為替換算調整勘定	△92,487	△129,466
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,332	5,372
その他の包括利益合計	△95,809	△214,628
四半期包括利益	553,529	318,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548,674	318,373
少数株主に係る四半期包括利益	4,854	△307

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,140,188	3,439,904	1,149,545	353,785	9,083,423	—	9,083,423
セグメント間の内部 売上高又は振替高	420	29,522	49,105	—	79,048	△79,048	—
計	4,140,608	3,469,427	1,198,651	353,785	9,162,472	△79,048	9,083,423
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,128,559	876,951	110,204	△332,165	1,783,549	△573,903	1,209,645

(注) 1. セグメント利益の調整額△573,903千円には、セグメント間取引消去270千円及び全社費用△574,174千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
減損損失	14,788	9,915	—	83,668	108,372	—	108,372

薬品事業及び海外事業に係る当該減損損失は、除却を計画している当社藤沢工場の表面処理薬品製造設備について、当初の予定よりも早期に処分(除却)することとしたため、計上したものであります。

また、新事業に係る当該減損損失は、固定資産(研究開発用実験装置)取得時に検討していた事業計画において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、計上したものであります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,701,734	4,407,854	893,245	131,266	9,134,102	—	9,134,102
セグメント間の内部 売上高又は振替高	474	28,499	82,349	—	111,323	△111,323	—
計	3,702,209	4,436,354	975,595	131,266	9,245,425	△111,323	9,134,102
セグメント利益又は セグメント損失(△)	837,069	1,063,819	△24,175	△301,139	1,575,573	△669,191	906,382

- (注) 1. セグメント利益の調整額△669,191千円には、セグメント間取引消去641千円及び全社費用△669,832千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
減損損失	—	—	—	—	—	11,828	11,828

減損損失の調整額11,828千円は、平成23年11月に実施の当社本社の移転に伴うものであります。なお、当該減損損失は、損益計算書の表示上は本社移転費用22,559千円の中に含まれております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
負ののれん発生益	—	—	—	48,071	48,071	—	48,071

当第3四半期連結累計期間において、当社の持分法適用関連会社であった深圳森荏真空镀膜有限公司の持分を追加取得し、連結子会社としたことに伴い、負ののれん発生益を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

(多額な資金の借入)

平成24年1月27日開催の取締役会の決議に基づき、次のとおり資金の借入を実行しております。

1. 使 途 長期運転資金、事業投資資金
2. 借 入 先 みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、三菱東京UFJ銀行、常陽銀行
3. 借入金額 総額1,200,000千円
4. 借入条件 金 利：(固定) 1.10～1.21% (変動) 0.78%～0.88%
返済方法：毎月元本均等
5. 実 行 日 平成24年1月31日
6. 返済期限 平成29年1月31日
7. 担 保 無担保